

乳児組・幼児組
保護者各位

2020.7.22
しあわせ保育園
看護師 岩谷 郷子



虫刺されにご注意ください

今年の梅雨は雨つづきのじめじめした日が多いですね。外に遊びに行ける時間も少なく、少しの晴れ間に外へ行かれるお子さんも多いと思います。

最近、虫刺され跡のある園児さんを園でたくさん見かけるようになりました。中には赤く膨らんでいて、まだまだかゆそうな虫刺され跡がいくつもある園児さんもいらっしゃいます。

体温が高く、汗をかきやすい人は蚊に刺されやすいそうです。子どもは大人に比べて、平熱が高く、体の水分も多いことから、汗をかきやすいので、蚊を寄せ付けやすいといえます。

子どもは、年齢（月齢）が小さいほど虫に刺された後、腫れて数日かゆみが続くなどの症状が出やすいといわれています。また、かきむしりなどで虫刺され跡を悪化させてしまい、感染を起こしてしまうことも多いです。悪化した場合はできるだけ早く皮膚科を受診して、適切な治療を受けてください。

子どもの虫刺されは予防が大切です。少しの時間でも外出するときは虫よけを忘れずにしましょう。

乳幼児に向いている虫よけは、洋服に貼る虫よけシールや、虫よけリング、ベビーカーなどにつるせるタイプのものなど、肌に直接つかないものがおすすめです。その際、効果の届く範囲や持続時間などを守ってお使いください。

おうちの中では置き型タイプのものもいいでしょう。お部屋の広さにあったものをお使いください。また、お子さんが直接接触らないよう注意してください。

わからないことや心配なことなどありましたら、遠慮なくお聞きください。

